

病 院 開 設 事 前 協 議 書

(吉田アーデント病院)

様式1

病院開設事前協議書

1. 開設者に関する事項

(開設者が医師である場合)

氏名		医籍番号	
住所		TEL	
開設者が現に病院若しくは診療所を開設管理若しくは勤務している場合には当該医療機関の概要	区分	開設・管理・勤務	
	施設の種類	病院・診療所	病床数 一般療養 精神 結核 床
	名称		
	所在地		
	診療科目		

(開設者が法人である場合)

法人の種類	医療法人	設立年月日	平成30年11月27日		
名称	医療法人寛仁会				
主たる事務所の所在地	兵庫県神戸市灘区原田通1丁目3番17号				
代表者	氏名	吉田 寛	住所		
法人の目的、事業	本法人は、病院を運営し、科学的でかつ適正な医学的管理下での医療、看護、及び介護等を普及することを目的とする。				
法人が現に、病院若しくは診療所を開設している場合には、当該医療機関の概要	施設の種類	名称	所在地	病床数	備考
	病院	吉田アーデント病院	神戸市灘区原田通1丁目3番17号	80	一般
自己資本比率 (医療法人の場合)	98.28%				

2. 開設しようとする病院の概要

(1) 基本的事項

名 称	吉田アーデント病院			
開 設 の 場 所	神戸市灘区灘北通5丁目5-10の一部、5-8、5-11、103			
開 設 予 定 年 月	2020年12月			
診 療 科 目	内科・消化器内科・整形外科・循環器内科・呼吸器内科・神経内科・放射線科・外科・脳神経外科・形成外科・リハビリテーション科			
病 床 数	80床（一般80床・療養 床・精神 床・結核 床）			
	病床機能区分（医療法施行規則第30条の33の2）による分類 （高度急性期 床、急性期80床（地域包括病床24床）、回復期 床、慢性期 床）			
特 色	二次救急医療を通して地域への貢献を目指す			
開設趣旨及び 病床数設定の考え方 ・ 提供する医療の内容 ・ 当該地域の医療事情 ・ 近隣医療機関との連携等	基準看護又は新看護の内容(予定)	15対1		
	療養病床設置の予定	有 (床) ・ <input checked="" type="radio"/>	老人特定許可の予定	有 (床) ・ <input checked="" type="radio"/>
	規則第30条の32第1項の規定による特例	有 (号 床) ・ <input checked="" type="radio"/>		
	当院は昭和42年、先代吉田早苗が地域医療への貢献を目的に開設し、昭和61年の先代急逝に伴い現院長が継承し、平成元年に改装致しました。歳月を経て、病院本体の老朽化に加えて、耐震基準、消防設備（スプリンクラー）の整備を考慮し、今般、病院移転を計画し、引続き神戸市第二次救急病院協議会指定病院として、その使命を果たしたく存じます。二次救急医療を通して愛敬するこの地域に貢献することを主たる診療目的として、疾患により、今困っている方の力になれるように、24時間体制で救急対応を行います。内科系疾患、外科系疾患に関わらず、専門力と総合力を駆使し、些少なながらも超高齢化社会の二次救急医療に光芒を放てるように、診療内容の充実に、日夜渾身の努力をして参る所存です。			
敷 地 の 状 況	面 積	2,861.38 m ²		
	自己所有予定 の 場 合	取得の状況	取 得 済 ・ 取得交渉中 ・ 未 交 渉	
		交渉状況		
	自己所有予定 でない場合	所 有 者	西日本旅客鉄道株式会社	
		使用形態	<input checked="" type="radio"/> 賃貸借 ・ その他 ()	
他法令解除 の 必 要 性	有 ・ <input checked="" type="radio"/>	内容 []		
建 物 の 状 況	構 造 概 要	鉄骨造 5階建 延床面積 5,746.74 m ²		
	所有予定者	JR 西日本不動産開発株式会社		
	自己所有予定 でない場合の 使用形態	<input checked="" type="radio"/> 賃貸借 [契約期間：30年間（予定）]		

周囲の状況	交通機関	JR 神戸線摩耶駅 阪急王子公園 阪神西灘駅 神戸市営バス
	近隣の状況	JR 摩耶駅に隣接し、阪急王子公園駅より 10 分、阪神西灘駅より 5 分の地にあり、市営バスも利用可。旧 JR 貨物駅跡地にて、現在 JR 西日本不動産開発株式会社がマンション開発等を行っている住居地域である。

(2) 施設及び構造施設に関する事項

法定施設	診察室	7ヶ所 約 85 m ² (科目:内科・消化器内科・整形外科・循環器内科・呼吸器内科・神経内科・放射線科・外科・脳神経外科・形成外科・リハビリテーション科)			
	処置室 1階(トリアージ室) 2階 (処置室・救急処置室・言語療法室)	4ヶ所 約 76 m ² (科目:内科・消化器内科・整形外科・循環器内科・呼吸器内科・神経内科・放射線科・外科・脳神経外科・形成外科・リハビリテーション科)			
	手術室	1ヶ所 約 37 m ²	臨床検査施設 2階(検査室・MRI室)	2ヶ所 約 45 m ²	
	エックス線装置 2階(一般撮影・(X-TV)・CT・マンモグラフィ)	3室 約 45.4 m ²			
	調剤所	1ヶ所 約 29 m ²	消毒施設	0ヶ所 0 m ²	
	給食施設	1ヶ所 約 36 m ²	洗濯施設	1ヶ所 約 9 m ²	
	給水施設	受水槽	暖房施設	機械空調	
	汚物処理施設	2ヶ所 約 21 m ²			
	分べん室	0ヶ所 0 m ²	新生児の入浴施設	0ヶ所 0 m ²	
	機能訓練室	1ヶ所 約 193 m ²	談話室	(食堂と共用)	
	食堂(談話室と共用)	2ヶ所 約 48 m ²	浴室	1ヶ所 約 11 m ²	
	病室	4床室	10室 約 286 m ²	3床室	1室 約 28 m ²
		2床室	9室 約 151 m ²	1床室	19室 約 224 m ²
		床室	室 m ²	床室	室 m ²
その他の施設					

階段、エレベーター	室内直通階段	1ヶ所、幅 1.2m、蹴上げ 18 cm、踏面 24 cm			
	避難階段	2ヶ所	エレベーター	3ヶ所	
設備	放射線関係	診療用エックス線装置	㊟ [直接撮影装置、間接撮影装置 透視装置、CTスキャナー、その他()]		無
		診療用高エネルギー放射線発生装置	有 [直線加速装置、ベータトロン、 (リニアック、ライナック)、その他()]		㊟
		診療用放射線照射装置	有 [⁶⁰ Co 照射装置、 ¹²⁵ I 骨成分分析装置、 その他()]		㊟
		診療用放射線照射器具	有 [管、針、球、ビーズ、板、アプリケーション、 その他()、使用核種()]		㊟
		診療用放射線同位元素	有 [(使用核種)]		㊟
	臨床検査施設	MRI (MRI室約 20.2 m ²)	消毒施設	—	
	消防用施設	スプリンクラー、消火器	防火施設	防火扉	
	その他の施設				

(3) 人員に関する事項

管理者	氏名	吉田 寛	医籍番号	
	住所			
	主たる経歴	別紙		

人 員 配 置 計 画							
職名	必要数	予定数	確保済人員 (現状)	職名	必要数	予定数	確保済人員 (現状)
医師	7.25	8.00	9.64	薬剤師	2.0	2.00	2.11
看護師	31.0	37.0	30.94	栄養士	1.0	1.0	1.0
准看護師				放射線技師		4.00	4.70
看護補助者	0	16.0	16.06	調理師			
臨床(衛生)検査技師		1.0	0.38	事務員		15.0	9.0
理学療法士		14.0	0.08	その他		10.0	
作業療法士				計		108.0	73.91

(4) 人員算定根拠及び計算式 (医療法第 21 条各項に基づく必要数)

※1 日平均入院患者数 : 80 人 (一般 : 80 床)

※1 日平均外来患者数 : 100 人

※1 日平均外来処方箋枚数 : 50 枚

医師	入院患者数+外来患者数/2.5=A (A-52)/16+3=標準医師数 80+100/2.5=120 (120-52)/16+3=7.25
看護師	入院患者数/3 (小数点以下切上) + 外来患者数/30 (小数点以下切上) = 標準看護師数 80/3+100/30=27+4=31
薬剤師	入院患者数/70+一日平均外来処方箋枚数/75=標準薬剤師数 (小数点 1 位切上) 80/70+50/75=2
栄養士	100 床以上 1 名以上

(5) 関係者との協議に関する事項

関係者	協議状況及び結果
地元医師会	第 1 回説明 : 平成 31 年 2 月 6 日 灘区医師会 (会長・副会長) へ説明 第 2 回説明 : 平成 31 年 2 月 15 日 灘区医師会 (会員) へ説明
市保健医療審議会 医療専門分科会	平成 31 年 3 月 22 日開催の神戸市保健医療審議会医療専門分科会に 出席の上、説明予定
その他	

注) 地元医師会、市保健医療審議会医療専門分科会については、意見書等を添付すること。

平成31年3月9日

医療法人寛仁会 吉田アーデント病院
理事長 吉田 寛 様

灘区医師会
会長 片山



医療法人寛仁会 吉田アーデント病院の移転について

上記のことについて、平成31年2月6日の正副会長会と平成31年2月15日の会員に対する説明会において貴殿が説明された内容をもとに理事会で協議を行った結果、これを承認いたします。

新規開設又は増床を行おうとする病院の地域医療介護連携に関する申立書

病院名	医療法人寛仁会 吉田アーデント病院	所在地	神戸市灘区灘北通 5 丁目 5-10 の一部他		
電話番号	078-861-0001	二次医療圏域名	神戸圏域	保健所名	灘 保健所

1. 病院の特色（提供しようとする医療の内容）

(1) 医療の分野について（対象患者、診療科目等について）

患者の QOL を重視した救急医療を主体とし、整形外科、内科、外科的治療に地域包括ケア病床を導入活用し、リハビリ機能も高め、地域医療に貢献する。

(2) 医療の専門性について（設備・医療スタッフ等についても記入すること。）

整形外科医師及びリハビリ施設の充実に加えて同スタッフも増強し、在宅復帰支援機能を強化する。新たに MRI を導入し、救急医療での設備強化に加えて、内科は内分泌科（主に糖尿病）及び神経内科などの診療を行う。

2. 当該診療圏域の状況

(1) 対象に考えている診療圏について

二次医療圏域名	区 名
神戸圏域	灘区、東灘区、中央区 要請があれば他地域も含む

(2) 患者の特色及び医療ニーズについて

灘区、中央区の人口は横這い、減少傾向にあるとされているが、東灘区では人口は増加傾向にあると推計されている。灘区は高齢者患者、東灘区は小児患者が増える傾向にあり、医療ニーズは増加するものと推察される。

(3) 既存の医療機関について、(特に、提供しようとする医療が同じものについて)

① 病院の状況について

名 称	病床数	診 療 科 目	役割分担等についての 方策	備 考
医療法人康雄会 西病院	84	外・整・脳・消外・肛外・泌・内・ 循内・呼内・消内・放・リハ・眼	連携による分担を行う	
中井病院	48	内・外・整・循・消・放・リハ・形	連携による分担を行う	
医療法人愛和会 金沢病院	180	内・胃・循・外・整・脳・放・眼・ リハ・心内・精神	連携による分担を行う	
神鋼記念病院	333	内・血内・腫内・糖内・呼内・消内・ 循内・小・放診・放治・皮・精・リ ウ・外・呼外・整・リハ・脳・形・ 泌・婦・眼・耳・麻・神内・乳外・ 消外・救急・病診	連携による分担を行う	
神戸赤十字病院	310	内・神内・呼内・消内・循内・糖内・ 心内・心外・外・整・リハ・形・脳・ 呼外・消外・乳外・皮・泌・婦・眼・ 耳・放・麻・病理診断	連携による分担を行う	

② 診療所の状況について

〔 灘区、東灘区、中央区を中心に近隣診療所との連携を図る。 〕

(4) 対象に考えている患者の推定数及び将来予測について

〔 灘区、東灘区、中央区は 2030 年に向けて整形外科救急・心疾患・脳血管疾患患者の増加傾向にあり、更に、東灘区を中心に小児の数が増加する傾向にあると推計され、多様な医療ニーズを見出せる地域である。 〕

3. 地域医療・介護の連携

(1) 取り組みたいこと又は、取り組んでいることについて

〔 救急分野の拡充に加えて、地域包括ケア病床の導入、リハビリの充実化による患者の QOL に応じた在宅復帰支援を病院機能の中心に据える。 〕

(2) 医療機関との連携

医療機関名	内容	具体例	医療機関名	内容	具体例
神戸市立医療センター 中央市民病院	①②③ ⑨	急性期後の患者受入	神戸大学医学部 附属病院	①②③⑨	急性期後の患者受入
兵庫県災害医療センター	①②③ ⑨	急性期後の患者受入	神戸市立西神戸 医療センター	①②③⑨	急性期後の患者受入
神戸市立医療センター 西市民病院	①②③ ⑨	急性期後の患者受入			

〈注〉内容には、次のうちから該当するものの番号を記入すること。

- ①患者の紹介 ②連絡会の開催 ③後方病院、三次医療を受けもつ病院等への搬送
- ④共同症例検討会等の開催 ⑤検査の受託と委託 ⑥画像診断等の診療支援
- ⑦高額医療機器の利用 ⑧オープン病院的な運営 ⑨その他

(3) 医療機関以外との連携

機関名	連携の内容	備考
介護老人保健施設ケアホームすばる	定期的な情報交換を行うことで、在宅復帰も視野に入れながら、利用者が自立した生活を送れるように連携していく。	近隣地区の施設
介護老人保健施設すばる六甲	定期的な情報交換を行うことで、在宅復帰も視野に入れながら、利用者が自立した生活を送れるように連携していく。	近隣地区の施設
介護老人保健施設神戸日の出苑	認知症高齢者に対する適切な医療及び介護サービスや自立支援を連携して提供していく。	近隣地区の施設
カネディアンヒル介護老人保健施設	自立生活の創造や社会参加に貢献出来るよう連携していく。	近隣地区の施設
老人保健施設あずさ	在宅復帰も視野に入れ、リハビリテーションを提供し、連携して、支援していく。	近隣地区の施設
介護老人保健施設サニーピア	定期的な情報交換を行うことで、在宅復帰も視野に入れながら、利用者が自立した生活を送れるように連携していく。	近隣地区の施設

〈注〉医療機関以外としては、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等の社会福祉施設が考えられる。

(4) 地域保健医療活動等への参加（住民の健康管理等）

〔 移転に伴い、外来機能、予防医学機能、検査施設などの充実を図り、地域の保健医療活動に取り組む。 〕

4. その他の特記事項

救急医療を中心として、上記以外の医療機関とも連携を図り、より一層の地域医療への貢献に取り組む。

開設に要する資金

資金計画

(単位：千円)

項目	所要額	財源内訳					備考
		自己資金	借入金	補助金	その他		
建設改良費	施設整備費（購入費）	0					
	設計管理費	0					
	土地取得費	0					
	造成・外構整備費	0					
固定資産購入費	医療機器購入費	0					
	什器備品購入費	0					
	敷金	225,000		225,000			
		0					
開設時運転資金		260,000	200,000	60,000			
その他費用		0					
		0					
		0					
計		485,000	200,000	285,000	0	0	0

返済計画

(単位：千円)

借入先				返済計画					
借入先	返済条件		金額		初年度	次年度	3年度	4年度	5年度
	償還回数 年回×年	利率 %			2021年4月	2022年4月	2023年4月	2024年3月	2025年3月
					～2022年3月	～2023年3月	～2024年3月	～2025年3月	～2026年3月
兵庫信用金庫	12回×10年	1.50%	285,000	元本	28,500	28,500	28,500	28,500	28,500
				利息	4,079	3,651	3,224	2,796	2,369
				元本					
				利息					
				元本					
				利息					
				元本					
				利息					
合計				元本	28,500	28,500	28,500	28,500	28,500
				利息	4,079	3,651	3,224	2,796	2,369
年度末借入金残額					256,500	228,000	199,500	171,000	142,500

損益の収支予算書（総括）

（単位：千円）

	初年度 2021年4月 ～2022年3月	次年度 2022年4月 ～2023年3月	3年度 2023年4月 ～2024年3月	4年度 2024年3月 ～2025年3月	5年度 2025年3月 ～2026年3月
I 医業収益	1,410,250	1,410,250	1,410,250	1,410,250	1,410,250
II 医業費用	1,233,540	1,238,930	1,244,980	1,250,480	1,259,200
医業利益	176,710	171,320	165,270	159,770	151,050
III 医業外収益	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
IV 医業外費用	4,079	3,651	3,224	2,796	2,369
經常利益	194,631	189,669	184,046	178,974	170,681
V 特別利益					
VI 特別損益					
税引前当期利益	194,631	189,669	184,046	178,974	170,681
当期純利益	129,254	125,959	122,225	118,857	113,349
前期繰越利益	206,074	335,328	461,288	583,513	702,369
当期末処分利益	335,328	461,288	583,513	702,369	815,718

